

医療安全管理研修会

職業感染対策～針刺し事故対応などを学ぶ



淡路支部ニュース

2016. 12. 15
No. 330

兵庫県保険医協会淡路支部
〒656-1313 洲本市五色町
鮎原西9-2 たかたクリニック内
☎ 0799-3012272



協会淡路支部は11月18日、洲本市文化体育館で医療安全管理研修会を開催、医師・スタッフなど33人が参加した。

講師の兵庫県立淡路医療センター・感染管理認定看護師正司貴美子氏（左写真）が、最新の情報を交えて、医療機関で起こりやすい事故の予防対策や起こってしまった場合の対応について注射器の種類ごとの注意点などの実例をスライドで示しながらわかりやすく解説した。

みなさまへ

11月18日、協会協議員、淡路支部幹事を長年務めてこられた松本敬明先生が逝去されました。

本支部ニュースの発行を担当され、創刊当初よりコラムをご執筆、多くのことを楽しく教えていただきました。

松本先生の多大なるご尽力に感謝申し上げますとともに、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

淡路支部長・協会副議長

高田 裕

松本敬明先生を悼む

淡路支部幹事・協会議長 三根 一乗



松本 敬明 先生

1921年神戸市生まれ。42年大阪帝国大学臨時付属医学専門部卒業。51年徳島医科大学産婦人科教室助手、徳島市民病院産婦人科勤務、67年開業。

本会評議員、淡路支部幹事、松本敬明先生は、ご診療中に気分が悪くなり、3日後の11月18日、心不全で逝去されました。95歳でした。

思い返しますと、昭和52年10月15日、協会淡路支部結成を準備するための淡路地区世話人会準備

秀逸先生をお迎えすることができました。支部が設立されてからも、淡路支部ニュースの編集責任者と総会および各種研

会が発足、その時のメンバーのおひとりが松本先生でした。先生のご担当は広報紙の発行と設立総会記念講演の人選でした。準備会ニュースは準備会

が開催されるたびに遅滞なく発行されましたし、総会の記念講演には日野

究会の企画責任者として重責を担ってこられました。松本先生の博覧強記はよく知られていました

が、それに加えて企画に素晴らしい才能を発揮され、支部総会の特別講演には、当代を代表する方々が来島されました。また、淡路支部ニュースでは最新号の329号まで休みなくコラムを担当されました。

当時、淡路島には1市2郡の3つの医師会がありました。医師会相互の交流は必ずしも十分とはいえず、全島の医師を擁する協会支部の設立は、こうした壁を破る可能性を十分に持っていると考えられました。しかし、一方では、協会に対する医師会の対応には厳しいものがあり、「無理をしてまで、支部を作らなくても」との意見もあって激論が交わされました。

松本先生は、その中で結論の中身よりも結論に至る過程に重きを置く姿勢を貫かれました。先生が評議員会で活発な討論を期待されてきたのも、この時の情景が下敷きになっていたのかもしれませんが。

万年青年であられた松本先生に深い憧憬のまなざしをもって哀悼のまこととをささげます。

第90回評議員会

患者・住民とともに、社会保障の充実と発展に全力で奮闘しよう



協会は11月20日、第90回評議員会・臨時決算総会・第39回共済制度委員会を開催。評議員ら100人が参加し、2016年度前半期会務報告と後半期の重点課題、決議を承認した。

淡路支部の中谷正史評議員（左写真）が出席、協会の会員サポートや地域医療を守る運動の充実や勤務医への入会案内について発言した。

会員懇談会「雇用管理の基本と留意点」

医療機関で間違いやすい勤務時間管理について再確認



淡路支部は12月3日、会員懇談会「雇用管理の基本と留意点」その時間管理、あっていますか？」を松葉寿司（南あわじ市）で開催、5名が参加した（左写真）。

講師に、保団連発行のテキスト『医院経営と雇

用管理』を監修し、多数の医療機関に関与している桂好志郎社会保険労務士を招いた。1時間の講義ののち、食事をしながら疑問点を出し合い、なごやかな雰囲気での理解を深めた。

桂社会保険労務士は、出勤時間や退勤時間の正確な把握の重要性を指摘、よくある誤りとして、出勤・退勤時刻の15分未満の時間を切り捨てていた例を紹介、1分単位で把握することで職員により能率的に仕事をしてもらえるようになり、信頼関係も強めることができる」と強調した。

院長先生はもちろん、スタッフさん、ケアマネさんなど是非ご参加ください!

兵庫県保険医協会淡路支部 研究会のご案内

患者さんの経済的負担軽減のために!
**医療機関で知っておきたい
医療・福祉の役立つ制度**

日 時 2017年 1月21日(土) 午後3時～5時
会 場 サンライズ淡路 別館地下1階 梅・金木犀
(南あわじ市広田広田1466-1 TEL: 0799-45-1411)
講 師 神戸女子大学 講師 阿江 善春 先生
参加費 無 料

医療機関にはさまざまな生活環境の患者さんが受診されますが、長引く不況や不安定雇用の増加などによって、医療費の支払いが困難なために受診回数を減らさざるをえない場合や、そもそも必要な医療・介護サービスの受け方を知らない患者さんも少なくありません。そのような患者さんに、申請すれば、医療費や介護サービス利用料の負担が軽減されたり、手当が受けられたりする制度について、的確にアドバイスが出来ることは、患者さんの生命と健康を守るために重要であることはもちろん、医療機関に対する信頼にもつながります。また、医療・福祉制度の仕組みについての知識は、医療機関だけでなく、地域の医療・介護を担う各職種の方々にも必要とされています。

今回は、医療・福祉制度の充実に尽力されている阿江先生に、医療機関で知っておきたい医療・福祉制度のポイントについてお話しいただきます。院長先生はもちろんスタッフの方々もぜひご参加下さい。

*お問い合わせは、兵庫県保険医協会事務局 ☎078-393-1803 山下まで

—— 切り取らずにこのままFAXして下さい ——

【1/21 研究会「医療機関で知っておきたい医療・福祉の役立つ制度」】

参加申込書 FAX 078-393-1820 兵庫県保険医協会 山下宛

氏名	職種	氏名	職種

地区 市 医療機関名

TEL — — ご担当者 様